

# 予防接種レディネス / 7C

※この資料は「予防接種レディネス尺度：7C」について補足するものです。記載内容の詳細については原著論文や著者らのホームページをご確認ください。

原著論文：Geiger, M., Rees, F., Lilleholt, L., Santana, A.P., Zettler, I., Wilhelm, O., Betsch, C., & Böhm, R. (2021). Measuring the 7Cs of vaccination readiness. *European Journal of Psychological Assessment*, 1–9. <https://doi.org/10.1027/1015-5759/a000663>

著者らホームページ：<https://www.vaccination-readiness.com/> (2021年11月7日アクセス可能)

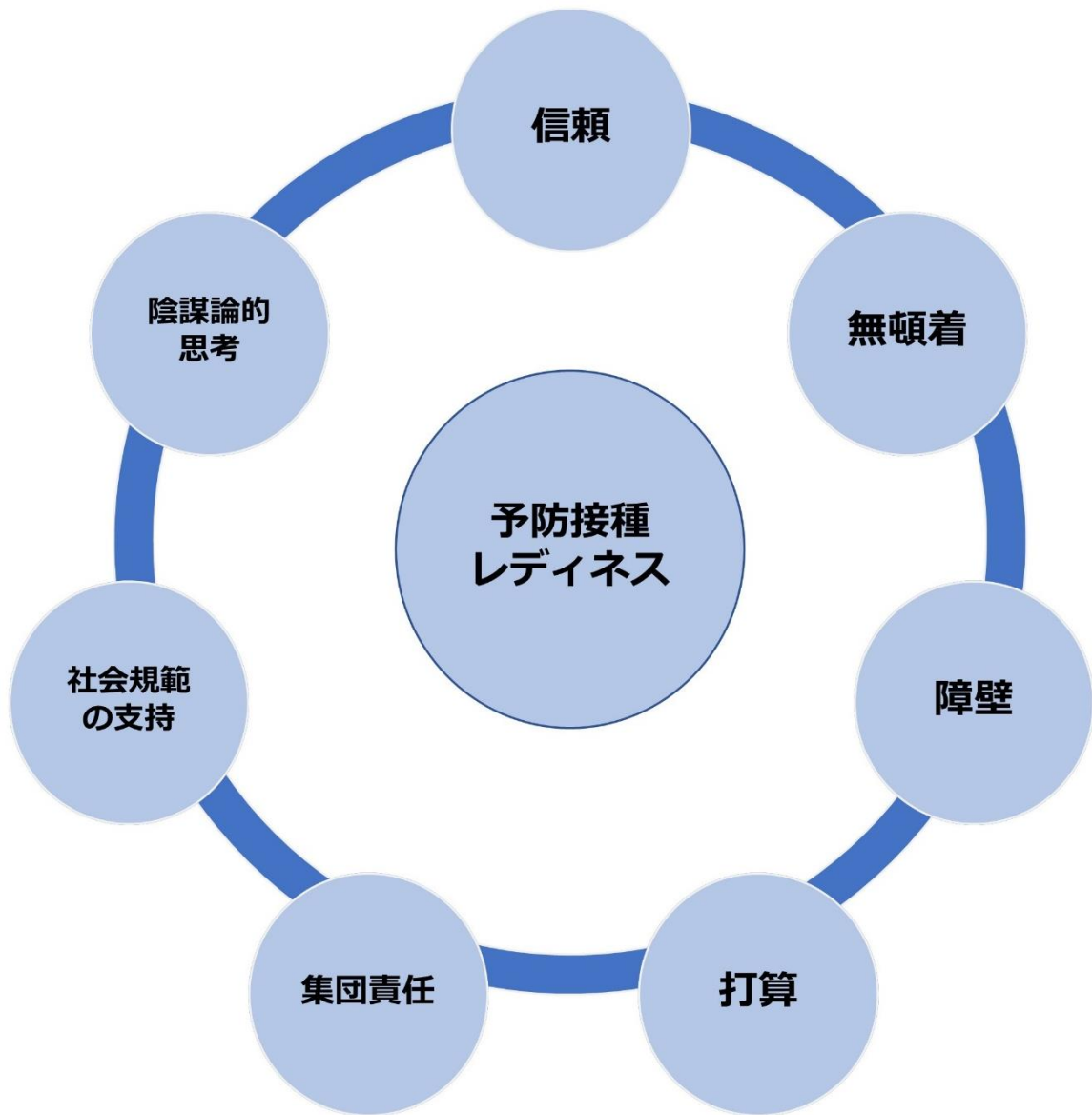
## 予防接種レディネスとは

予防接種を受ける意向がありその準備ができている傾向のことをいいます。Geiger らはある集団の予防接種率は、その集団の予防接種の利用可能性（ワクチンが入手可能かつ安価であるかどうか）と予防接種レディネスの関数であるとしています。

## 予防接種レディネスの 7C

予防接種レディネスの構成要素として7つのコンポーネント(7C)があります。

コンポーネント	定義
信頼 (Confidence)	予防接種の安全性と有効性、保健所、ワクチンを推奨・開発する保健担当への信頼。
無頓着 (Complacency)	感染症のリスクが低いと認識しているため、予防接種を受けようとしない無頓着と怠惰。
障壁 (Constraints)	ワクチン接種を困難または費用がかかるものとする日常生活における構造的または心理的なハードル。
打算 (Calculation)	ワクチン接種の個人的なコストとベネフィットの重み付けの度合い。
集団責任 (Collective Responsibility)	他人を守り、感染症をなくそうとする意志があること。
社会規範の支持 (Compliance)	ワクチンを接種していない人を社会的に監視し、制裁を加えることへの支持。
陰謀論的思考 (Conspiracy)	ワクチン接種に関する陰謀論的思考とフェイクニュースへの確信。



図：予防接種レディネスの7C

作成

東京医科大学 公衆衛生学分野

町田征己